

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立恵那農業高等学校				
実 施 期 間	平成26年10月 8日(水)～平成26年 11月23日(日)				
実 施 概 要	<p>① 「恵奈の次米」に関する地域行事への参加：10月8日(水)に「恵奈の次米」の奈良薬師寺への献納に参加。</p> <p>② 文化祭公開：10月30日(木)、31日(金)に、各クラス・文化系部活動のステージ発表・展示を保護者に限って公開。</p> <p>③ 授業参観：11月7日(金)に、この日のすべての授業を保護者や地域の方々に公開。</p> <p>④ 農高祭の公開：11月23日(日)に、「総合実習」等で生産した農産物や加工品の販売を中心に、「課題研究」のプロジェクト学習等の成果を発表するなどして、保護者や地域の方々に本校の学習活動を理解してもらう。</p>				
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他				
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他				
来 校 者 数		文化祭	公開授業	農高祭	合計
	保護者	112人	5人	約1900人	約2000人
	地域関係者		0人		
実 施 状 況	① 「恵奈の次米」に関する地域行事への参加（2年園芸科学科の生徒40名） 5月のお田植え祭では、早乙女姿に扮した女子生徒が手で田植えを行った。9月のみのり祭では、早乙女役の女子生徒が次米踊りを披露し、男子生徒が蓑傘に法被姿で鎌を使って稲刈りを行った。10月には、奈良県薬師寺で天武天皇を偲ぶ法要「天武忌」が行われ、その行事の一環として精米された次米を献納に行った。				
	② 文化祭 すべてのクラスが体育館ステージで発表を行った。家族のみに公開としたが、2日間で112人の見学があった。（昨年度は75人であった。）				
	③ 授業公開 11月7日(金)のすべての授業を公開とした。当日は保護者5名に参観していただいた。				
	④ 農高祭 11月23日(日)勤労感謝の日に実施した。毎年この日に研究成果の発表と実習生産物の販売を中心に実施している。地元を中心に約1900人の来校者があった。PTAや同窓会の方もバザー等で協力してくださっている。				

<p>成果及び課題</p>	<p>① 「恵奈の次米」に関する地域行事への参加</p> <p>一連の行事は、普段体験することのできない貴重な機会であり、生徒たちは稲作の伝統や当時の朝廷と地域とのつながりを、身をもって感じることができた。</p>
	<p>② 文化祭</p> <p>本校の文化祭は例年すべてのクラスがステージ発表を行うが、発表内容のレベルも上がってきた。保護者の関心も年々高まっており、今年の参観者は昨年を大幅に上回った。生徒の、家庭や授業・部活動とは違った面を見てもらう良い機会になった。</p>
	<p>③ 授業公開</p> <p>保護者からは、「農業の授業の内容が興味深かった」、「先生が生徒の意見を一生懸命引き出そうとしていた」、「生徒がとても熱心に授業を受けていた」、「出会う生徒がみんな挨拶をしてくれ、感じがよかった」などの感想をいただいた。</p> <p>平日であること、直前に文化祭、直後に農高祭があるのでそちらで来校する保護者も多く参観者が少ないが、メールでも参観を呼びかける等、対策を講じたい。</p>
	<p>④ 農高祭</p> <p>毎年勤労感謝の日に行う行事で、日頃の学習の成果を学科ごとに発表するとともに、実習生産物の販売をする日である。この行事を楽しみにしている保護者や地域の方々もとても多い。遠く県外からの来校者もある。生徒は、販売、説明、体験教室の指導、車の誘導等それぞれの役割を果たし、来校者とふれ合うことで様々な体験をすることができた。</p>